

発達障害児の支援に生かすアセスメント WISC-IVについて

講師 日本臨床発達心理士会茨城支部支部長

大六一志先生 (博士 (心理学))

皆様からのリクエストにお応えし、昨年度の続きに重点を置いて検査の基本から実践、検査結果の生かし方などについて学びます。もちろん昨年度出席されていない方もご参加いただけます。

略歴

東京大学大学院人文科学研究科心理学専攻修了，博士（心理学）。資格は，臨床心理士，臨床発達心理士，特別支援教育士スーパーヴァイザー。東京大学大学院総合文化研究科，武蔵野女子大学人間関係学部を経て，2004 年から 2016 年まで筑波大学。日本版 WAIS-III や日本版 WISC-IV，日本版 WPPSI-III の刊行委員を務めている。著書は，「日本版 WISC-III アセスメント事例集：理論と実際」（日本文化科学社），「日本版 WAIS-III の解釈事例と臨床研究」（日本文化科学社），「発達障害の臨床心理学」（東京大学出版会）など。

対象者：県市町担当課職員、児童相談所職員、相談支援事業所職員、教員、医療関係者など、発達障害児者の相談支援に携わる方。

開催日時：平成 28 年 8 月 30 日（火） 午前 10 時～午後 1 時

（受付午前 9 時半～）

会場：石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール

（石川県金沢市鞍月 2 丁目 1 番地）*会場へのお問い合わせはご遠慮下さい。
*会場に机はありません。

定員：250 名

主催：石川県健康福祉部障害保健福祉課、石川県発達障害支援センター

問い合わせ先：石川県発達障害支援センター TEL 076-238-5557

申込方法：参加申込書に必要事項を記入の上、**8月12日（金）まで**に F A X 又はメールにて送付してください。

F A X : 0 7 6 - 2 5 4 - 5 5 3 3 メールアドレス: hattatsu@pref. ishikawa. lg. jp

※ 受講票の発行はありません。定員に達し次第締め切り、受講できない場合のみご連絡致します。